



平成25年6月発行 第56号  
特別養護老人ホーム 伯寿の郷  
安来市伯太町安田1705番地  
TEL:(0854)37-1600  
FAX:(0854)37-1666  
ホームページ:www.hakujunosato.jp  
メールアドレス:mail@hakujunosato.jp  
題字 白根 一

### 【施設理念】ができました

「あなたが、いつでも笑顔でいられるように」  
「あなたが、あなたらしく暮らせるように」  
「あなたが、伯寿の郷がある事で安心できるように」  
私たちは、幸せな施設へと育んでいきます。

※「あなた」とは、ご利用者・ご家族・職員・地域の方など伯寿の郷に関わる全ての方のことです。

### 【25年度目標と事業計画】

#### 1) その人らしさへの取り組み

個別ケアの考え方「一人一人のその人らしい暮らしを大事にしていくケア」を実践する為に、「個別ケアを考える会」を発足します。  
介護支援専門員資格保持の職員を中心にケアの基本となるべくプラン内容を改善していきます。

##### ①幸せプランとアセスメント方法の書式変更

情報収集を時間軸に合わせた書式で記入していく事でアセスメントしやすくし、幸せプランへと繋げていきます。時間軸に当てはまらないものは「生活の豊かさ」として記載し、時間軸と併せた目標にしていきます。

##### ②個別ケアを実践するための技術向上を図るために、内部研修委員会（技術向上）を発足し、毎月の内部研修を主体となって実施していきます。

##### ③食事委員会を今年度も継続し、「にっこり食事」を全チームで実践し、その結果を踏まえて、「伯寿の郷のにっこり食事とは」を完成させます。

#### 2) 地域との関係構築への取り組み

##### ①地域に積極的に出かけます

今までは、地域交流は施設内が主流でしたが、健康教室や在宅で役に立つ介護教室などの出前講座を計画し、積極的に地域との交流を図ります。

##### ②施設に来て頂きます

施設を知って頂く為に親子教室などを実施して、幅広い年齢層の方々にも来て頂けるような企画を実施します。

##### ③山間地域モデル事業を受託します

買い物送迎・食事提供等などの生活支援事業を実施しながら、施設として継続提供していくことができる事業を模索します。

##### ④緊急受入を積極的に行います

緊急ショート受け入れや高齢者虐待の緊急避難場所としての受け入れを行っていきます。

#### 3) 人材育成への取り組み

今年度は「適材適所」ならぬ「適材適修」を実践します。

「指示する」「教える」の指導から「ともに行う」そして「任せる」指導へと徐々に指導方法をレベルアップさせる仕組みを取り入れていきます。

### 【平成24年度優良民間社会福祉事業施設の 拝受団体として 社会福祉法人 伯医会が天 皇陛下より御下賜金を賜りました】

去る平成24年12月20日（木）、優良民間社会福祉事業施設・団体に対する御下賜金伝達式が執り行われ、天皇陛下より御下賜金を賜りました。

この御下賜金伝達式趣旨は、毎年12月23日の天皇誕生日に際し、民間社会福祉事業奨励の思召をもって、天皇陛下より金一封を下賜されており、今回伝達式が執り行われました。

当法人代表として、理事長 白根一、施設長 中村高志（当時）が出席しました。

これからますます精進する所存と身のひきしまる思いでした。



### 【伯寿の郷の職員として 守るべき35のルール】

社会人として・仕事人として というテーマに基づき 職員として守るべきルール35項目を作成しました。その一部を紹介します。

#### ルール 1

1日の始まりは挨拶からです。家族さんや納品業者さんにもさわやかな挨拶を心がけましょう。挨拶で施設の雰囲気が決まるといっても過言ではありません。

#### ルール 1 5

仕事への基本姿勢は「やれるかやれないか」ではなく、「やる」という強い気持ちで臨んでほしいと思います。「誰かがやってくれる」と思っているのは、何も前に進みません。「やる」のはあなたです。言葉から変えてみましょう。

##### 3せん

「できません」「わかりません」「聞いていません」

##### 3ます

「やってみます」「調べてみます」「聞いてみます」

##### 3なし

「出来ない」「わからない」「聞いていない」ではなく、

##### 3しよう主義

「やってみましょう」「調べてみましょう」「聞いてみましょう」

ご来郷の際は、ぜひ職員が守っているか厳しい目で見てください。そして、皆さんの厳しい目が職員を育ててくださると思います。

【平成24年度行事写真集】



花見・  
運動会  
皆で楽し  
みました



【新しい仲間を紹介します】  
4月1日付けで職員3名を  
採用しました。  
よろしくお願ひします。

たにがみ しゅう  
○谷上 修 [生活相談員]

四月から生活相談員として働かせていただいております、谷上修です。日本福祉大学を卒業し、初めての就職なので、至らない点も多いと思いますが、よろしくお願ひいたします。趣味はマラソンで、今年もチャレンジしたいと思ひます！



あおと  
○青戸 のりみ [看護師]

私は井尻の生まれで、高校を卒業後、大阪で看護師免許を取り働いていましたが、結婚を期に安来へ帰ってきました。夫と二人の子供の四大家族です。子育てをしていましたが、縁あって23年ぶりに再就職しました。この研修期間に皆様の顔と名前を覚え、伯寿の郷の一員として頑張りたいです。宜しくお願ひします。

すみだ まやこ  
○角田 真也子 [介護福祉士]

四月から伯寿の郷でお世話になります、介護福祉士の角田真也子です。二年前、見学実習で伯寿の郷を知り、ここで働きたいと強く思ひました。まだまだ未熟者ですが、利用者様のお役に立てるように、職員のチームの一員になれるように日々成長したいと思ひます。宜しくお願ひします。

【夕涼み会 ボランティア募集のお知らせ】



☆ボランティアを  
募集しています☆

7月23日(火)18時～

一緒に夕涼み会を盛り上げていただける方を募集しています。各種出店手伝い・祭り準備・介助等 内容についてはお問い合わせください。

【担当】<sup>たにがみ</sup> 谷上 まで  
☎0854-37-1600

【赤江地区社会福祉協議会より記念品をいただきました】

毎年6月に施設慰問されておられます。今年は2名の方へ記念品を頂戴しました。ますますお元気で過ごしていただけるよう支援していきます。有難うございました。



【施設内売店吉田商店】始めました



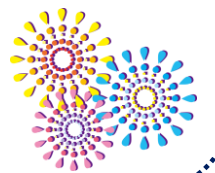
今年1月より施設内売店「吉田商店」を始めました。ご利用者様・職員の買い物ができるようになりました。現在は主に食品を取り揃えていますが、品揃えはまだ不十分ですので、今後ご要望にあわせて好みのものを購入していただけるようにしていきたいと思ひます。ぜひお立ち寄りください。

【工作教室・体験教室 参加者募集します】

もうすぐ夏休み時期になります。長い夏休み、子供達は何をして過ごしますか？

現在伯寿の郷では、親子対象として体験又は作品が完成できるような「夏休み親子教室」を計画しています。日程・内容は調整中です。夏休みの宿題の1つとして、皆様の参加を募集します。

○ウッドアートコースター作り (仮)  
参加費500円程度



秋頃には、おしゃれの秋として健康・美に関する教室を計画しています。

○美しくなりたい教室 (仮)

- ・アロマ体験
- ・骨密度測定・・・等

※詳細につきましては次月つぼみ(第57号9月発行)に掲載予定です。

